

## 事業所における 自己評価結果（公表）

公表：令和 5年 12月 1日

事業所名 コペルプラス 金沢文庫 教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5			
	②	職員の配置数は適切である	4	1		急な体調不良等にも対応できるよう、ヘルプ等の応援体制はありますが、今後更に拡充が必須。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		お子様が療育に集中して取り組めるよう、壁面のご案内などをシンプルにまとめて掲示しています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	2	3	日々の清掃・消毒に加え、除湿や換気を強化して管理しています。	夏の猛暑で療育室にカビが発生したため、毎日防カビ対策に苦慮した。根本的な解決に向け、対応策を現在本部でも検討しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	(株)コペル及びグループ会社のクロスプラス(株)での内部監査を受けています。	状況により外部評価が必要な際には本部にて検討します。

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	1	オンラインでの法定研修、事業所内研修、外部研修等に参加しています。	体制が整えば、外部会場での研修にも参加していきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		お子様の状況を適切に把握するため保護者様との面談、発達段階シートへのご記入、お子様のアセスメントを実施し多角的に立案しています。	指導員としてアセスメントは適切に行うよう意識しておりそれを基にした支援計画の立案については児発管に一任しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		コペル独自のツールを活用し、全員で情報共有している。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5			

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		コミュトレやイベントの年間計画を話し合っ作成しております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		コペル独自のプログラムの他、月末のコミュトレでは毎月趣向を凝らした療育を提供したり、必要に応じて個別課題も設定しております。	コペルのプログラムに添った療育を基本としており、一部固定しています。

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5		ご希望により、集団療育にご参加のお子様や、その他必要のあるお子様に対して適宜立案しております。	職員間での情報共有は適宜行っており、具体的な作成については児発管に一任しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			指導員間での引継ぎは、都度時間を取り行なっている。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		毎日、活動の合間に時間を取って情報共有・振り返りを行っております。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		職員間でのカンファレンスは適宜行っており、目標の達成状況などを話合っております。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	2			「最もふさわしい」の定義が分かりづらいが、現状は教室長が担当者会議へ出席しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4			
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		3		ご利用者はありません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		3		ご利用者はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		ご希望がある場合は、対応させていただきます。	

との連携	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4		必要に応じて、就学時に学校担当者へお様のご様子や療育についてお伝えさせて頂いております。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	4		個別の通所事業所（1時間）の性質上、現状行っておりませんが、ご要望により検討させていただきます。

	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4			現状は教室長が担当者会議へ出席しています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		療育終了後に保護者様へフィードバックを行っております。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	5			
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5			ご契約時のご説明、及び教室内配架スペースにも閲覧できるようファイリングしております。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5			
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5			療育中などにお話を伺う中で、必要に応じて毎回ご相談をお受けしております。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	3	2	今年度初めて「コペルサロン」を開催	コロナ禍だったこともあり開催出来ていみせんでしたが、今後実施を検討していきます。

					し皆様とお話が出来ました。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		教室内の掲示の他、LINE やインスタグラムでも告知している。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		4		1 時間の通所事業所であり、個人情報保護の観点より開放が難しいと考えています。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5			
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5			
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		ご契約・アセスメント時にお伺いしております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	1	4		食事やおやつの提供はありません。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事	5		契約時に児発管よりご説明させて頂いております。	

		前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している				
--	--	---------------------------------	--	--	--	--

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。